

2018
6/30・8/25
毎週土曜 全9回
17:00開演
(16:30開場)

観能の夕べ

世界無形遺産
能楽



能楽体験

「観能の夕べ」をよりお楽しみいただくため、開演前に演目に関する体験を実施します。演目により体験内容も異なりますので、詳しくは能楽堂までお問い合わせ下さい。

- ・時間：各回15:30～(40分程度) ※15:00～受付開始
- ・場所：石川県立能楽堂
- ・定員：20名程度／回(要事前申込・先着順)
- ・料金：無料(当日の鑑賞者に限る)
- ・お申し込み・お問い合わせ：県立能楽堂 TEL:076-264-2598



金沢能楽美術館 関連行事 観能の夕べ プレ講座 全3回

参加無料
(要観覧料、要申込)

- ① 6/24(日) 13:00～14:30(6/30・7/7・7/14の演目解説) 講師：松田若子
 - ② 7/16(月・祝) 13:00～14:30(7/21・7/28・8/4の演目解説) 講師：高橋憲正
 - ③ 8/11(土・祝) 13:00～14:30(8/11・8/18・8/25の演目解説) 講師：佐野玄宣
- ※上記の内容は都合により変更になる場合がございます。

・お申し込み：金沢能楽美術館 金沢市広坂1丁目2番25号 TEL:076-220-2790
10:00～18:00(入館17:30まで)月曜休館(祝日の場合は翌平日休館)

平成30年度文化庁文化芸術振興費補助金(文化遺産総合活用推進事業)



「いしかわ子ども文化体験チャレンジスクール」～進め!出世街道～」対象事業
石川県民大学校連携講座

会場・お問い合わせ 石川県立能楽堂

TEL&FAX 076-264-2598 〒920-0935 金沢市石引4-18-3

チケットのお求め

各公演 1,000円 特別公演 3,000円

- ・石川県立能楽堂、石川県立音楽堂チケットボックス(076-232-8632) ●金沢能楽美術館(076-220-2790)
- ・香林坊大和プレイガイド(076-220-1332) ●e+ (イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン・携帯)

※高校生以下無料

◎主催/いしかわの伝統文化活性化実行委員会

※満席の場合、ご入場いただけない場合がございます。※駐車場はありませんので、公共交通機関又は石引駐車場をご利用下さい。

6/30(土) [謡・仕舞体験]

能 放下僧 シテ 島村 明宏
狂言 文荷 シテ 能村 祐丞

7/7(土) [狂言体験]

能 半部 シテ 藪 俊彦
狂言 地藏舞 シテ 炭 哲男

7/14(土) [囃子体験]

能 熊坂 シテ 高橋 右任
狂言 柿山伏 シテ 山田 譲二

7/21(土) [囃子体験]

能 黒塚 シテ 高橋 憲正
狂言 魚説法 シテ 吉川 真生

7/28(土) [謡・仕舞体験]

能 殺生石 シテ 福岡 聡子
狂言 伯母ヶ酒 シテ 中尾 史生

8/4(土) [狂言体験]

能 簀 シテ 渡邊 茂人
狂言 雷 シテ 炭 光太郎

8/11(土・祝) [謡・仕舞体験]

能 百萬 シテ 松田 若子
狂言 昆布売 シテ 若生 敏郎

8/18(土) 特別公演

能 藤 シテ 宝生 和英
狂言 簀屑 シテ 能村 祐丞

仕舞 阿漕 シテ 大坪喜美雄

8/25(土) [狂言体験]

能 小鍛冶 シテ 広島 克榮
狂言 仏師 シテ 炭 哲男

観能の夕べ

2018 6/30・8/25 毎週土曜 (17:00開演)
全9回 (16:30開場)

7/7[±]

◎体験／狂言体験
◎解説／村戸 弥生 [金沢美術工芸大学非常勤講師]

能 半部^{はしとみ} シテ 藪 俊彦 狂言 地藏舞^{じぞうまい} シテ 炭 哲男

半部／京都・雲林院で花供養をする僧の前に若い女が現れる。夕顔の花を捧げ、五条あたりを訪ねよと、言い残して消える。教えのままに赴く僧の前に、夕顔の霊が現れ光源氏との逢瀬を物語るが、夜明けとともに夢は覚める。

7/21[±]

◎体験／囃子体験
◎解説／山内麻衣子 [金沢能楽美術館学芸員]

能 黒塚^{くろづか} シテ 高橋 憲正 狂言 魚説法^{うおぜっぽう} シテ 吉川 真生

黒塚／行き暮れた山伏たちが一宿を得たあばら家。主人の女との約束を破り、覗いた寝室には屍が累々。逃げる山伏に、鬼の本性を現した女が追いつがる。

8/4[±]

◎体験／狂言体験
◎解説／杉山 欣也 [金沢大学人間社会研究域教授]

能 籠^{えびら} シテ 渡邊 茂人 狂言 雷^{かみなり} シテ 炭 光太郎

籠／生田川のほとりで行脚の僧が梅を眺めていると男が現れ、梅の謂れの梶原源太景季が武勲を挙げた様を語る。やがて男の本性、源太景季が甲冑姿で現れ、籠に梅の枝を挿して戦った合戦の有様を物語る。

8/18[±]

特別公演 ◎解説／村戸 弥生 [金沢美術工芸大学非常勤講師]

能 藤^{ふじ} シテ 宝生 和英 狂言 鍛屑^{ひくず} シテ 能村 祐丞
仕舞 阿漕^{あご} シテ 大坪喜美雄

藤／盛りの藤の花に見惚れ、古歌を口ずさむ僧の前に藤の花の精の化身が現れ、別の古歌を引き合いに出して皮肉り消えるが、仮寝を結ぶ僧の夢に藤の精の本性が現れ舞い戯れ、朝霞ともに消える。

6/30[±]

◎体験／謡・仕舞体験
◎解説／西村 聡 [金沢大学人間社会研究域教授]

能 放下僧^{ほうかぞう} シテ 島村 明宏 狂言 文荷^{ふみにない} シテ 能村 祐丞

放下僧／父の仇討ちのため、放下(大道芸人)に身をやつした兄弟は、瀬戸の三島で仇敵に出会うと、禅問答で取り入る。鞆鼓などの芸尽くして油断を誘い宿願を成就する。

7/14[±]

◎体験／囃子体験
◎解説／村戸 弥生 [金沢美術工芸大学非常勤講師]

能 熊坂^{くましか} シテ 高橋 右任 狂言 柿山伏^{かきやまぶし} シテ 山田 譲二

熊坂／東国行脚の僧が、どこからともなく現れた怪僧の庵で請われるまま弔いをする、本性である大盗賊・熊坂長範の霊が現れ、牛若に返り討ちにされた様を仕方話に物語る。

7/28[±]

◎体験／謡・仕舞体験
◎解説／佐々木香織 [石川工業高等専門学校准教授]

能 殺生石^{せっしゅうせき} シテ 福岡 聡子 狂言 伯母ヶ酒^{おぼがさけ} シテ 中尾 史生

殺生石／那須野の原の巨石のほとり。玄翁の前に現れた女は石の謂れを語る。やがて自らを石魂であると明かして消える。玄翁がその場で仏事をしていると、石が割れて女の本性である悪狐が現れる。

8/11^{±祝}

◎体験／謡・仕舞体験
◎解説／杉山 欣也 [金沢大学人間社会研究域教授]

能 百萬^{ひゃくまん} シテ 松田 若子 狂言 昆布売^{こんぶうり} シテ 若生 敏郎

百萬／幼子を拾った男が、嵯峨野の清凉寺釈迦堂を訪れる。大ぜいの参詣人の中に曲舞師の百萬が現れ、生き別れたわが子へを求める旅のさとと釈迦如来の由緒を語り舞うが、やがて男の連れした幼子が我が子と分かり母子は歓喜する。

8/25[±]

◎体験／狂言体験
◎解説／西村 聡 [金沢大学人間社会研究域教授]

能 小鍛冶^{こかじ} シテ 広島 克栄 狂言 仏師^{ぶっし} シテ 炭 哲男

小鍛冶／霊夢を蒙った帝より三條の小鍛冶・宗近に鍛剣の宣旨が下るが、折り悪しく相槌がない。悩んだ宗近が稻荷明神に参詣すると、そこに現れた童子に鍛剣の準備をするよう告げられる。告げのまま準備をする所に、霊狐が現れ見事相槌を勤める。

能楽体験

「観能の夕べ」

「観能の夕べ」をよりお楽しみいただくため、開演前に演目に関係する体験を実施します。

内容 ・能楽師による能楽の解説
・公演する演目の謡・仕舞、囃子、狂言の体験

※講師の先生により、体験の内容が変更します。
※お願い：白足袋をご持参ください。



開催日	内容	講師
6月30日 [±]	謡・仕舞体験	高橋 憲正、佐野 弘宣
7月 7日 [±]	狂言体験	中尾 史生、荒井 亮吉
7月14日 [±]	囃子体験	麦谷 暁夫、飯嶋六之佐
7月21日 [±]	囃子体験	住駒 俊介、江野 泉
7月28日 [±]	謡・仕舞体験	渡邊 茂人、松田 若子
8月 4日 [±]	狂言体験	能村 祐丞、炭 光太郎
8月11日 ^{±祝}	謡・仕舞体験	佐野 玄宜、藪 克徳
8月25日 [±]	狂言体験	炭 哲男、清水 宗治

各回15:30～(40分程度) ※15:00～受付開始

・定員：20名程度／回(要事前申込・先着順)
・料金：無料(当日の鑑賞者に限ります)
・お申し込み・お問い合わせ：県立能楽堂 TEL:076-264-2598